

Sue Thomson

Sue Thomson 博士はオーストラリア教育研究所（ACER）において「教育のモニタリングと研究」部門長、および国内調査の主任を務める。国際数学・理科教育動向調査（TIMSS）、国際読解力調査（PIRLS）ではオーストラリアのナショナル・リサーチ・コーディネーター、またOECD 生徒の学習到達度調査（PISA）ではオーストラリアのナショナル・プロジェクト・マネージャーを担当。ACER において、TIMSS やPISA、そしてオーストラリア青少年縦断調査（LSAY）などの大規模な国際・国内調査のデータ分析に取り組んでいる。近年ではPISA2003 に関連した縦断調査データを分析するプロジェクトと共同研究を行った。博士は、クラスター分析、判別分析、多階層モデリングなどを含む複雑な統計処理に深い見識をもつ。

1998 年にACER に入所、オーストラリア青少年縦断調査プロジェクトのメンバーとして長年を過ごした。また、Schools around the World という世界の科学と数学のアセスメントを調査する国際プロジェクトでオーストラリアを担当し、Project Good Start という就学前から1 年生に移行する際の子どものニューメラシーを調査するプロジェクトの代表も務めた。

ACER 入所以前、Thomson 博士は複数の大学で統計と研究方法について教鞭をとっており、その間、初等から中等教育に移行する生徒の数学への取り組みと生徒の特性を主題とした博士論文を執筆した。ヴィクトリア州の公立中等学校で数学と情報テクノロジーの教員をしていた経験ももつ。